

【C年】

顕現後第七主日

神よ、あなたは、愛がなければどのような行いも益がなく、愛は平和とすべての徳のきずなであり、愛のない人は主の前では死人に等しい、と教えてくださいました。どうか聖霊を送り、この最もすぐれた賜物をわたしたちの心に注いでください。独りのみ子イエス・キリストによってお聞きください。

アーメン

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましょう」

会衆は着席する。

旧約聖書

朗読者 「旧約聖書は創世記第四十五章三節から」

3 ヨセフは、兄弟たちに言った。

「わたしはヨセフです。お父さんはまだ生きておられますか。」兄弟たちはヨセフの前で驚きのあまり、答えることができなかった。

4 ヨセフは兄弟たちに言った。「どうか、もつと近寄ってください。」

兄弟たちがそばへ近づくと、ヨセフはまた言った。「わたしはあなたたちがエジプトへ売った弟のヨセフです。5 しかし、今は、わたしをここへ売ったことを悔やんだり、責め合ったりする必要はありません。命を救うために、神がわたしをあなただちより先にお遣わしになったのです。6 この二年の間、世界中に飢饉が襲っていますが、まだこれから五年間は、耕すこともなく、収穫もないでしょう。7 神がわたしをあなたたちより先にお遣わしになったのは、この国にあなただちの残りの者を与え、あなたたちを生き永らえさせて、おおいなる救いに至らせるためです。8 わたしをここへ遣わしたのは、あなたたちではなく、神です。神がわたしをファラオの顧問、宮廷全体の主、エジプト全国を治める者としてくださったのです。」

9 急いで父上のもとへ帰って、伝えてください。『息子のヨセフがこう言っています。神が、わたしを全エジプトの主としてくださいました。ためらわずに、わたしのところへおいでください。10 そして、ゴシエンの地域に住んでください。そうすればあなたも、息子も孫も、羊や牛の群れも、そのほかすべてのものも、わたしの近くで暮らすことができます。』

11 そこでのお世話は、わたしがお引き受けいたします。ただ五年間は飢饉が続くのですから、父上も家族も、そのほかすべてのものも、困ることのないようになさなければいけません。』

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱えます。

### 第三七編 三〇九節

- 3 主に寄り頼み、良い業に励み＝ 約束の地を住まいとし、  
眞実を糧とせよ
- 4 主のうちにあって喜べ＝ 神はあなたの心の願いをかな  
えられる
- 5 歩む道を主にゆだねよ＝ 主に信頼すれば成し遂げてくだ  
さる
- 6 あなたの正しさを光のように輝かし＝ あなたの公正を  
眞昼のように明らかにされる
- 7 主のみに心に心を鎮め、耐え忍んで神を待ち望め＝ 栄華  
の道を行く者、悪だくみを謀る者に心を悩ますな
- 8 怒りを鎮め、憤りを捨てよ＝ 心を悩ますな、それは  
ただ悪の道へ導く
- 9 悪を行なう者は滅ぼされ＝ 主に希望を置く人は地を受け  
継ぐ

### 使徒書

朗読者 「使徒書はコリントの信徒への手紙Ⅰ 第十五章  
三五節から」

### 詩編

朗読者 「旧約聖書を終わります」

21 イスラエルの息子たちはそのとおりにした。ヨセフは、  
フアラオの命令に従って、彼らに馬車を与え、また道中の  
食糧を与えた。22 ヨセフは更に、全員にそれぞれ晴れ着を与  
えたが、特にベニヤミンには銀三百枚と晴れ着五枚を与え  
た。23 父にも、エジプトの最良のものを積んだらば十頭と、  
穀物やパン、それに父の道中に必要な食糧を積んだ雌ろ  
ば十頭を贈った。24 いよいよ兄弟たちを送り出すとき、  
出発にあたってヨセフは、「途中で、争わないでください」  
と言った。25 兄弟たちはエジプトからカナン地方へ上って行  
き、父ヤコブのもとへ帰ると、26 直ちに報告した。  
「ヨセフがまだ生きています。しかも、エジプト全国を治め  
る者になっています。」  
父は気が遠くなった。彼らの言うことが信じられなかったの  
である。27 彼らはヨセフが話したとおりのことを、残らず父  
に語り、ヨセフが父を乗せるために遣わした馬車を見せた。父  
ヤコブは元氣を取り戻した。  
28 イスラエルは言った。  
「よかった。息子ヨセフがまだ生きていたとは。わたしは行  
こう。死ぬ前に、どうしても会いたい。」

35 しかし、死者はどんなふうにも復活するのか、どんな体で来るのか、と聞く者がいるかもしれません。36 愚かな人だ。あなたが蒔くものは、死ななければ命を得ないではありませんか。37 あなたが蒔くものは、後でできる体ではなく、麦であれ他の穀物であれ、ただの種粒です。38 神は、御心のままに、それに体を与え、一つ一つの種にそれぞれ体をお与えになります。

42 死者の復活もこれと同じです。蒔かれるときは朽ちるものでも、朽ちないものに復活し、43 蒔かれるときは卑しいものでも、輝かしいものに復活し、蒔かれるときには弱いものでも、力強いものに復活するのです。44 つまり、自然の命の体が蒔かれて、霊の体が復活するのです。自然の命の体があるのですから、霊の体もあるわけです。45 「最初の人アダムは命のある生き物となった」と書いてあります。46 最初に霊の体があったわけではありません。自然の命の体があり、次いで霊の体があるのです。47 最初の人は土ででき、地に属する者であり、第二の人は天に属する者です。48 土からできた者たちはすべて、土からできたその人に等しく、天に属する者たちはすべて、天に属するその人に等しいのです。49 わたしたちは、土からできたその人の似姿となっています。50 兄弟たち、わたしはこう言いたいのです。肉と血は神の国を受け継ぐことはできず、朽ちるものが朽ちないものを受け

継ぐことはできません。

朗読者 「使徒書を終わります」

一同立つ。

ここで聖歌を歌う。

## 福音書

司祭 「主は皆さんとともに」

会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖ルカによる福音書第六章二七節以下に記された主

イエス・キリストの福音。主に栄光」

会衆 「主に栄光がありますように」

27 「しかし、わたしの言葉を聞いているあなたがたに言うておく。敵を愛し、あなたがたを憎む者に親切にしない。28 悪口を言う者に祝福を祈り、あなたがたを侮辱する者のために祈りなさい。29 あなたの頬を打つ者には、もう一方の頬をも向けなさい。30 上着を奪い取る者には、下着をも拒んではならない。31 求める者には、だれにでも与えなさい。あなたの持ち物を奪う者から取り返そうとしてはならない。32 人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

自分を愛してくれる人を愛したところで、あなたがたにどんな恵みがあるうか。罪人でも、愛してくれる人を愛している。

33 また、自分によくしてくれる人に善いことをしたところで、どんな恵みがあるうか。罪人でも同じことをしている。

34 返してもらったことを当てにして貸したところで、どんな恵みがあるうか。罪人さえ、同じものを返してもらおうとして、罪人に貸すのである。35 しかし、あなたがたは敵を愛しなさい。人に善いことをし、何も当てにしないで貸しなさい。

そうすれば、たくさんの報いがあり、いと高き方の子となる。いと高き方は、恩を知らない者にも悪人にも、情け深いからである。36 あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい。」

37 「人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。38 与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる。押し入れ、揺すり入れ、あふれるほどに量りをよくして、ふところに入れてもらえる。あなたがたは自分の量る秤で量り返されるからである。」

司祭 「主に感謝」

会衆 「主に感謝します」